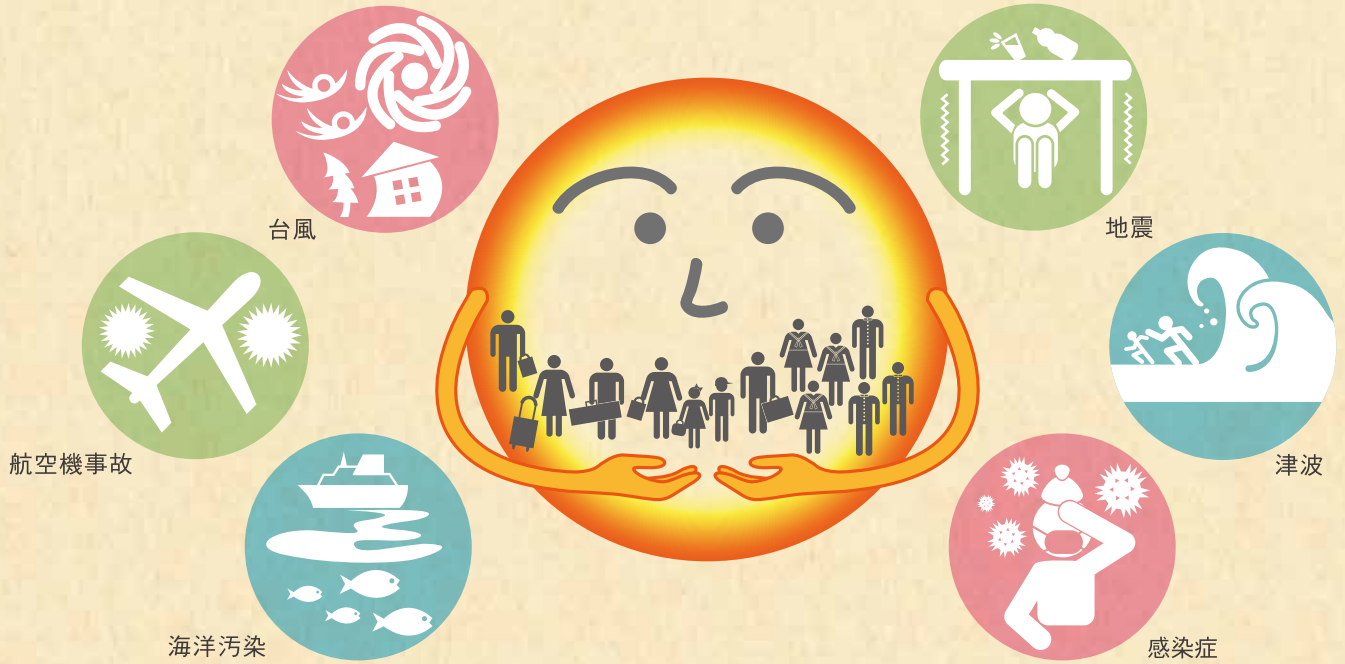


沖縄観光危機管理 シンポジウム

**入場
無料**

～沖縄における観光危機管理のあり方～



昨年度の入域観光客数が957万人を超え過去最高を更新し、平成33年度までの目標を1,200万人としている沖縄。多くの観光客が訪れる中、万が一観光危機となった場合でも、観光客や観光産業への影響や被害を最小限に留めるために「必要なこと・もの」とは？今年度は、県外で発生した災害から学び、沖縄における観光危機管理のあり方について考えるシンポジウムを開催いたします。基調講演は北海道の行政と観光関連事業者をお招きし、北海道胆振東部地震時の札幌の状況や対応、その後の取り組みについてお話しいたします。調査報告では、北海道胆振東部地震を含め過去の災害時に実施した観光客へのアンケート結果から見えた課題をお話しいたします。そして、パネルディスカッションでは、過去の事例や調査結果をもとに、沖縄における観光危機管理のあり方を、北海道と沖縄の行政及び観光関連事業者とともに考えてまいります。沖縄観光の安全・安心ブランドの構築に向け、災害・危機に強い観光地を目指してそれぞれの立場から一緒に考えてみませんか。

日時	場所	定員
平成31年 2月6日(水) 13:15 17:15	沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ 那覇市前島3-25-1 TEL 098-860-2111	150名 (要申込・先着順)

プログラム どなたでもご参加いただけます！

13:15 開会挨拶 新垣 健一 沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策統括監	15:10 取組報告 「 沖縄県における観光危機管理の取り組み 」 新垣 健一 沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策統括監
13:20 概要報告 「 北海道胆振東部地震の概要 」 庄中 将人 札幌市経済観光局観光・MICE推進部 観光・MICE推進課長	15:25 休憩
13:35 調査報告 「 北海道胆振東部地震等、過去の災害に関する調査結果について 」 石川 俊之 株式会社サーベイリサーチセンター 代表取締役社長 営業企画本部長	15:40 パネルディスカッション 【テーマ】「 沖縄における観光危機管理のあり方について 」 ～県外事例から学ぶ 沖縄観光危機管理 ～ 【パネリスト】庄中 将人 札幌市経済観光局観光・MICE推進部 観光・MICE推進課長 石川 俊之 株式会社サーベイリサーチセンター 代表取締役社長 営業企画本部長 池田 純久 株式会社京王プラザホテル札幌 代表取締役社長 銘苅 直子 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合 事務局長 横川 睦 ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート 管理部長 新垣 健一 沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策統括監 翁長 由佳 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 企画・施設事業部長
14:05 休憩	【コーディネーター】下地 芳郎 琉球大学 国際地域創造学部 教授
14:10 基調講演 「 北海道胆振東部地震の対応について 」 池田 純久 株式会社京王プラザホテル札幌 代表取締役社長	17:15 閉会
14:40 基調講演 「 自然災害時における観光客への対応について 」 庄中 将人 札幌市経済観光局観光・MICE推進部 観光・MICE推進課長	

沖縄観光危機管理シンポジウム

どなたでも
ご参加いただけます!

日時/平成31年2月6日(水) 13:15~17:15 場所/沖縄かりゆしアーバンリゾート・ナハ

講師紹介

●基調講演

「自然災害時における観光客への対応について」



2018年9月に発生した北海道胆振東部地震では、観光客の安全を確保するために、観光客向け避難所の設置や観光関連団体との連絡調整、情報発信など災害対応に携わった。札幌市における災害の状況や対応、そこから見えた課題、今後の対策や方針について語る。

庄中 将人 札幌市経済観光局観光・MICE 推進部 観光・MICE 推進課長

プロフィール

北海道苫前郡羽幌町出身
1991年 北海学園大学法学部を卒業後、札幌市に入庁
2007年 保健福祉局保健福祉部障がい福祉課移動支援担当係長
2010年 総務局職員部健康管理課厚生担当係長
2014年 中央区市民部豊水まちづくりセンター所長
2016年 4月より現職

●調査報告

「北海道胆振東部地震等、過去の災害に関する調査結果について」



「北海道胆振東部地震における訪日外国人旅行者の避難行動に関する調査」等、過去の災害時に実施した観光客へのアンケート調査結果とそこから見えた課題を報告する。

石川 俊之 株式会社サーベイリサーチセンター 代表取締役副社長 営業企画本部長

プロフィール

1982年 大学を卒業後、株式会社サーベイリサーチセンター入社
2018年 8月より現職
(経歴)
「災害・防災」関連では、東海地震等の地震関連、東日本大震災後の復興調査等の国及び県の調査事業や、阪神淡路大震災、東日本大震災等の被災地調査及び自治体の地域防災計画の策定に従事する。
「観光・訪日外国人」関連では、観光庁の訪日外国人消費動向調査や自治体及び観光DMOの訪日外国人調査や計画策定関連の業務に従事する。
訪日外国人防災対策として、災害発生時に自主調査を実施しており、災害の特性と訪日外国人の対応に関する調査を実施している。
※資格 専門社会調査士 ※表彰 災害情報学会 廣井賞 ※所属学会 災害情報学会

●基調講演

「北海道胆振東部地震の対応について」



地震の際には、自施設も大きな揺れと数分後のブラックアウトを受け、ロビーを避難場所として滞在者の安全確保と情報提供等に奔走した。当時の現場の様子や対応、関係機関との連携、そして現在の取り組みについて語る。

池田 純久 株式会社京王プラザホテル札幌 代表取締役社長

プロフィール

北海道三笠市出身
1982年 明治大学法学部を卒業後、株式会社京王プラザホテル札幌入社
総務・人事等の管理部門、宴会セールス業務、経営戦略など幅広い業務を経験し、同社取締役副総支配人兼管理部長(2007年)、総支配人兼宴会料飲部長(2011年)、常務取締役総支配人(2012年)を歴任後、同社親会社の京王電鉄(株)へ出向(2015年)
2016年 株式会社京王プラザホテル札幌 代表取締役社長に就任(現職)
札幌市内ホテル連絡協議会代表幹事など、北海道・札幌市における観光業の振興にも携わる。

●パネルディスカッション

【テーマ】

「沖縄における観光危機管理のあり方について」 ～県外事例から学ぶ沖縄観光危機管理～

【パネリスト】

- 庄中 将人 札幌市経済観光局観光・MICE 推進部 観光・MICE 推進課長
- 石川 俊之 株式会社サーベイリサーチセンター 代表取締役副社長 営業企画本部長
- 池田 純久 株式会社京王プラザホテル札幌 代表取締役社長
- 銘苅 直子 沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合 事務局長
- 横川 睦 ANA インターコンチネンタル万座ビーチリゾート 管理部長
- 新垣 健一 沖縄県文化観光スポーツ部 観光政策統括監
- 翁長 由佳 一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 企画・施設事業部長

【コーディネーター】

- 下地 芳郎 琉球大学 国際地域創造学部 教授

<参加申込書>

★一枚で2名様までお申込みいただけます。

★必要事項をご記入のうえ、FAXまたは下記メールアドレスまでお送りください。

申込日 月 日

勤務先 /所属		部署名	
所在地(住所)		参加者氏名①	
		参加者氏名②	
電話番号		メールアドレス	

お申込み締め切り/平成31年2月4日(月) ※定員に達し次第、受付を終了いたします。★当日は、受付でお名刺を一枚ご提示願います。

※本申込書にご記入いただいた個人情報は、当シンポジウムに関する以外には使用しません。

お申込み・お問い合わせ

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー 企画・施設事業部 危機管理チーム 担当/上里・齋藤

TEL: 098-859-6126 E-mail: kikikanri@ocvb.or.jp http://ocvb.or.jp

FAX: 098-859-6221 ★このままFAXでお送りください